

11月15日に配信の、逆ラジオ通信 No.42 W-231115にも載せていますが、【浜松市浜北 017】の350万の大きなデータが、収束が近いと思われます。減衰がさらに進んで収束時期が、これから1週間程度になる可能性があり、東海地方の大きな地震に注意が必要です。逆ラジオ通信にも暫定で以下の予測を出しましたが、日付を修正して次の予想とします。

<中部地区の大地震の可能性>

震源：浜松周辺から遠州灘、熊野灘など

地震の規模：M6クラス以上

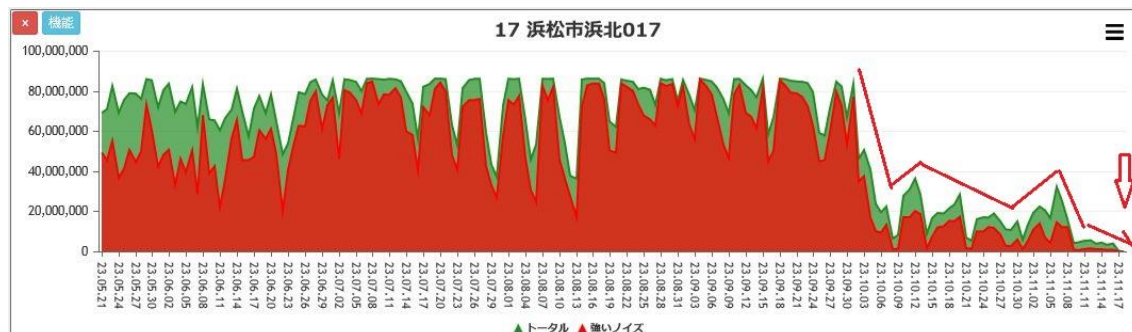
発震予想：11月17日から約1週間程度

またこの【浜松市浜北 017】の350万の大きなデータが、仮に、【伊勢B261】の収束や【高知安芸】【広島】などの収束と連動している場合、中間部の近畿地区周辺の大地震を捉えている可能性もあります。さらに、【浜松市浜北 017】【伊勢B261】【高知安芸】という3か所のデータが関連して仮に、太平洋側の異常を捉えていた場合、これらの観測点が南海トラフに沿っていることから、大いに注意が必要と考えます。なお、11月14日は月齢1で、ここ数日間は大地震の起きやすい新月トリガーの期間に当たり、この面からも注意が必要です。 以下に関連のデータを載せます。

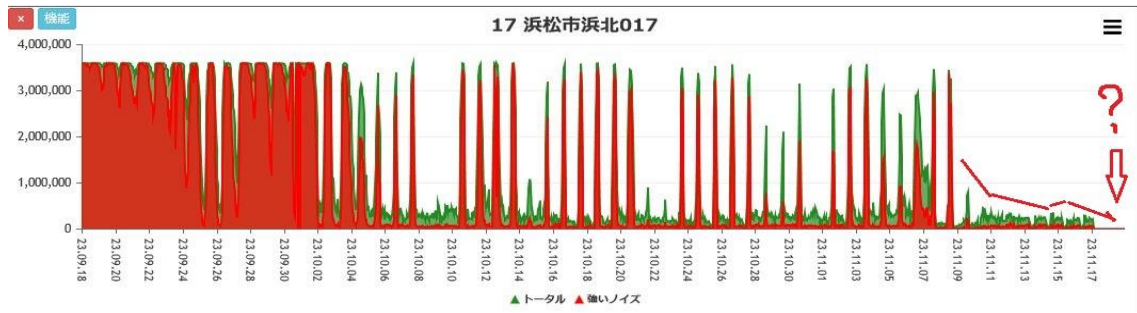
浜北 017 720日間（2年間）の日毎データ



浜北 017 180日間の日毎データ



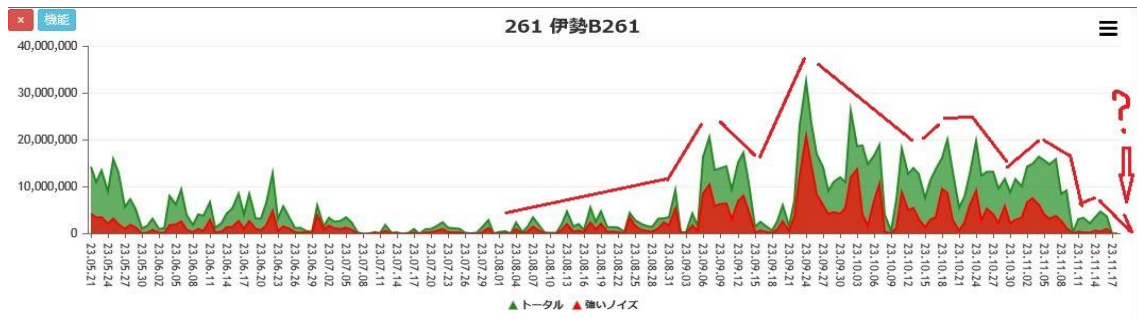
浜北 017 60 日間のデータ



伊勢B261 720 日間（2年間）の日毎データ



伊勢B261 180 日間の日毎データ



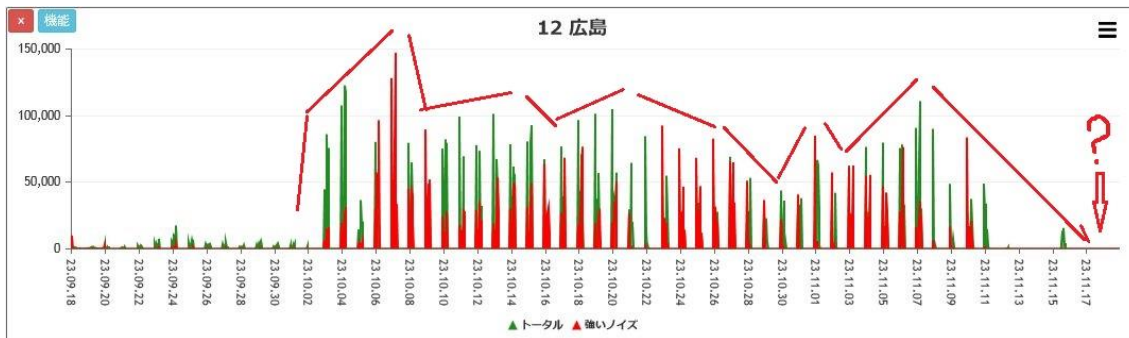
伊勢B261 60 日間のデータ



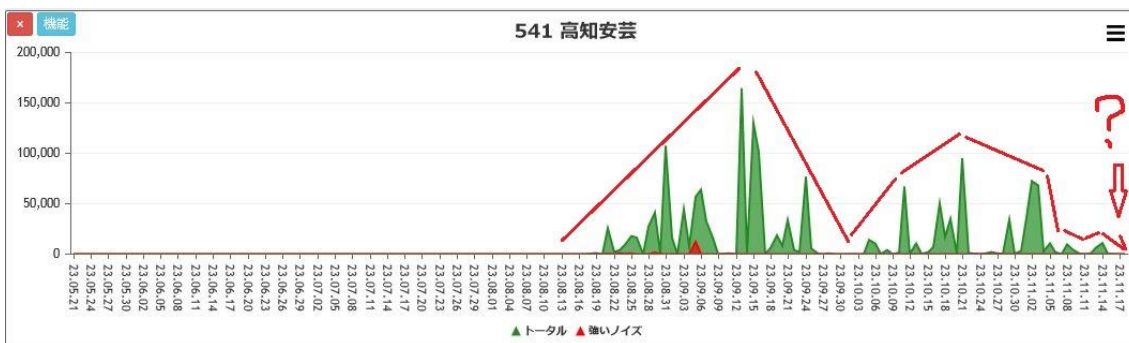
広島 180 日間の日毎データ



広島 60 日間のデータ



高知 安芸 180 日間の日毎データ



位置関係

